



滝野南小学校便り

令和2年6月9日

今年度の南小の教育

学校再開後の二週目がスタートしました。体と心の調子はどうですか。少しずつ、少しずつですね。

遅くなりましたが、学校教育目標「ともに生き、自分を生かす力を育てる」達成のための重点についてお伝えします。

(1) とともに挑む（ともに認め合い支え合い伸びていく）学級づくり

- ① 子ども同士が互いのめあてや努力を認め合える
- ② 子どもの気持ちや困り感に寄り添い、子ども同士が互いをつなぐ言葉を大切にできる
- ③ 子どもとの触れ合い（一緒に遊ぶ、話を聞く）を大事に、児童理解を基盤に置いた学級づくり

(2) とともに学び高め合う授業づくり

- ① つながり合うことを大切に、子どもにとって主体的な学習
- ② 言葉を大切に、「読む・書く・話す・聞く」力を高めるための授業づくり
- ③ タブレットPCの活用、基礎基本の定着と学び合う授業づくり

(3) 自主的、自立的な態度の育成

- ① 学級活動や児童会活動の充実、学級・学校生活向上に意欲をもつ子ども
- ② 健康な体づくり、もくもく掃除、挨拶と言葉遣い、整頓された環境づくり、規律ある行動、温かな人間関係づくり⇒良い生活習慣
- ③ 「家庭学習の手引き」の活用、自主学習、読書⇒望ましい学習習慣

(4) 気持ちのよい、安全安心の環境づくり

- ① 学習・生活意欲向上につながる掲示の工夫、継続
- ② 安全点検の徹底、防災・防犯・交通安全指導等の充実、危機意識と子どもの安全への迅速な対応
- ③ 掃除と整頓、心が安らぐ花いっぱい为学校

(5) 地域に根ざし開かれた特色ある学校づくり

- ① ホームページ、学校便り、学級便り⇒積極的な情報発信
- ② 地域とのつながりを大切に、子ども自身が感謝の気持ちを伝えられる
- ③ 子ども自らあいさつができる

(6) 連動する組織づくり

- ① 児童理解を共有、チームで指導、課題への迅速な組織的対応
- ② 授業研究、「南小学校プランニングシート&学級経営案」の見直しや研修⇒学級づくり・授業づくりの改善
- ③ 改善点を明確にした提案、組織で取り組む

■お願い（お知らせ）

子どもたちのためによりよい教育を実現するためには、教職員が、心身ともに健康で充実した毎日を送ることが必要です。そこで、兵庫県教育委員会及び加東市教育委員会では、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向け、市内すべての学校で、週1回以上の「教職員定時退勤日」の取組を進めています。本校では、毎週木曜日を「教職員定時退勤日」と決めて、午後6時には全教職員が退勤することとしています。

また、今年度も、加東市立の全小中学校で、お盆の期間の平日（8/13～14）を「学校閉校日」とします。（緊急時は加東市教育委員会が窓口となり対応します。）

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。